

静岡県指定史跡

にやく おう じ こ ふん ぐん
若王子古墳群

平成7年3月20日指定



古墳の広場(蓮華寺池公園内)



この古墳群は4世紀末から6世紀にかけてつくられた豪族の墓です。標高110m程の丘陵上に28基の古墳が見事に並んでいます。また、ここは昔から富士見の名所としても知られ、富士見平とも呼ばれています。天気の良い時には志太平野から駿河湾、さらに伊豆半島まで望むことができます。

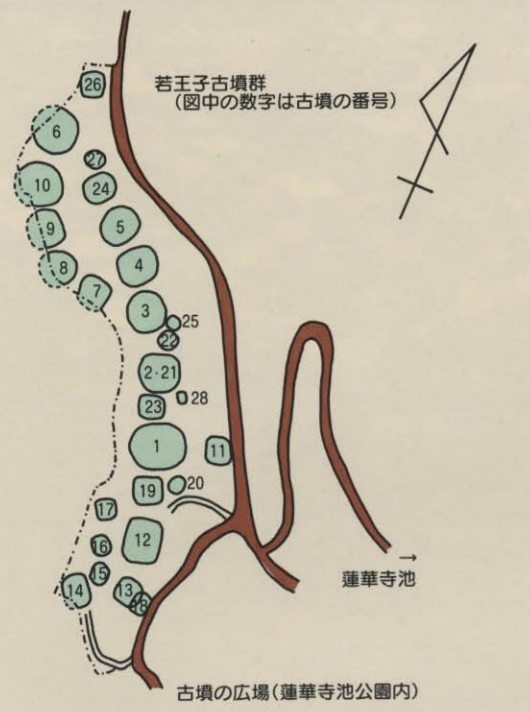


▲保存整備された若王子古墳群



若王子古墳群

この古墳群は富士見平と呼ばれる見晴らしの良い場所にあり、標高約110mの尾根の頂上に位置しています。古墳は4世紀末から6世紀にかけて造られ、一辺約10~18mの円墳と方墳が、28基まとまっています。木棺を直接埋めて埋葬(木棺直葬)した古い時期の古墳が中心で、石積みの部屋(横穴式石室)を造って埋葬を行った新しい時期の古墳も数基みられます。このように、古い時期の古墳が密集して造られている様子はたいへん珍しいものです。発掘調査によって出土した資料は郷土博物館に展示してあります。



▲ 連続する墳丘のようす

◎出土遺物 古墳からは、銅鏡、玉類(勾玉・管玉・白玉・ガラス小玉)、大刀、鉾(ほこ)、鏃(やじり)などの武器類、鎌、斧などの工具類のほか土師器、須恵器などの副葬品が出土しています。



▲ 舟形の木棺(若王子12号墳)



▲ 横穴式石室(若王子22号墳)



◀ 遺物出土状況(若王子19号墳)



▲ 車輪石(若王子12号墳)



▲ 銅鏡と銅鏃(若王子31号墳)



▲ 上:鉄斧(若王子19号墳)
下:鉄鎌(同)



▲ 鉄鉾(若王子19号墳)